

日本史

解答範囲は、解答番号 から までです。

I 次の文章を読み、後の問い(問1～問12)に答えなさい。

倭は朝鮮半島と活発に交流し、6世紀半ばまでに、仏教が公式に伝来したとされている。その時のことを、 は次のように記している。

(欽明天皇十三年)冬十月、百済の、……釈迦仏の金銅像一軀、幡蓋若干、経論若干卷を献る。……蘇我 稲目宿禰奏して曰さく、「西蕃の諸国、一に皆礼ふ。豊秋日本、豈独り背かむや」と。

この史料にあるように、仏教の受容に積極的な姿勢をとった蘇我氏は、渡来人と結んで勢力を強めた。やがて仏教は大王家にも受容され、 本格的な伽藍配置をもつ寺院が建立されていった。

長年とだえていた中国との外交は、遣隋使の派遣によって再開された。ヤマト政権は、618年に隋が滅び唐がおこったのちも、引き続き使節を派遣した。留学生として遣隋使に同行し、隋・唐に長期間滞在した は、帰国後、 乙巳の変によって成立した新政権で国博士に任命された。

660年に百済が減ぶと、 は、百済の復興を目指す遺臣の要請を受けて軍の派遣を決定した。しかし、663年に白村江の戦いで敗れたため、国内では防衛政策が進められた。その後、668年に中大兄皇子が即位して天智天皇となり、内政改革に力を入れた。

天智天皇の死後、672年におきた皇位継承をめぐる戦いに勝利した大海人皇子は、翌年即位して天武天皇となった。天武天皇は官人の位階や昇進の制度を定めるなど、天皇中心の中央集権国家の形成を進めた。天武天皇が亡くなると、その政策を引き継

いだ皇后が即位して持統天皇となり、694年には、中国の都城を模した藤原京への遷都をおこなった。

問1 下線部②の時期におきた出来事として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- ① 推古天皇が即位した。
- ② 阿倍比羅夫が東北地方に派遣された。
- ③ 倭王武が中国の南朝に使節を派遣した。
- ④ 冠位十二階が制定された。

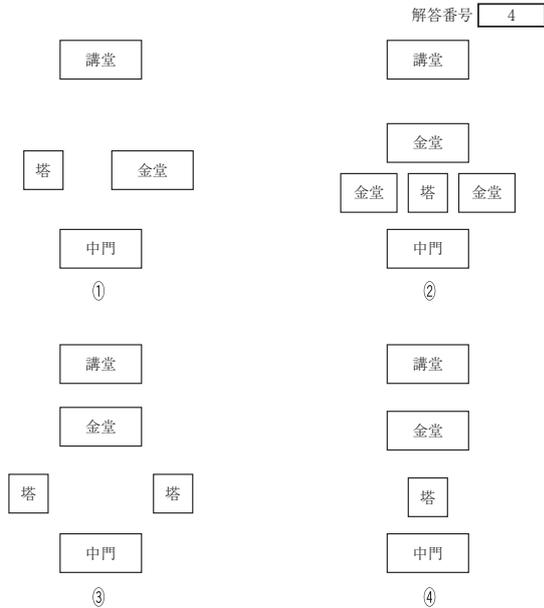
問2 空欄～にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

- ① ア＝「上宮聖徳法王帝説」 イ＝好太王 ウ＝大臣
- ② ア＝「上宮聖徳法王帝説」 イ＝聖明王 ウ＝大臣
- ③ ア＝「上宮聖徳法王帝説」 イ＝好太王 ウ＝大連
- ④ ア＝「日本書紀」 イ＝聖明王 ウ＝大連
- ⑤ ア＝「日本書紀」 イ＝好太王 ウ＝大連
- ⑥ ア＝「日本書紀」 イ＝聖明王 ウ＝大臣

問3 下線部④に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- ① 蘇我氏は、大王家と婚姻関係を結んで勢力を強めた。
- ② 蘇我馬子は、飛鳥寺(法興寺)を完成させた。
- ③ 蘇我蝦夷は、崇峻天皇を暗殺した。
- ④ 蘇我入鹿は、山背大兄王を滅ぼした。

問4 下線部⑤に関して、現存する法隆寺の中門・塔・金堂・講堂の配置を示す図として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。



問5 下線部⑥に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- X 小野妹子は、隋の僧である旻を連れて帰国した。
Y 「隋書」には、600年に派遣されたことが記されている。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

問6 空欄・にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

- 解答番号
- ① エ＝高向玄理 オ＝元正天皇
 - ② エ＝南淵請安 オ＝元正天皇
 - ③ エ＝高向玄理 オ＝舒明天皇
 - ④ エ＝南淵請安 オ＝舒明天皇
 - ⑤ エ＝高向玄理 オ＝斉明天皇
 - ⑥ エ＝南淵請安 オ＝斉明天皇

問7 下線部⑦に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- ① 筑紫でおきた磐井の乱を制圧した。
- ② 皇極天皇が譲位し、孝徳天皇が即位した。
- ③ 蘇我倉山田石川麻呂を左大臣に任命した。
- ④ 豪族に対して田荘や部曲の領有を保障した。

問8 下線部⑧に関連する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- ① 新羅と結んで戦った倭は、唐の軍に敗れた。
- ② 敗戦によって、軍を指揮していた大伴金村が失脚した。
- ③ 対馬から大和にかけて、朝鮮式山城が築かれた。
- ④ 北陸地方の要地に、水城や烽が設置された。

問9 下線部⑨の人物に関する次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。 解答番号

- X 都を飛鳥浄御原宮に移し、そこで即位した。
Y 最初の戸籍である庚寅年籍を作成し、課税や徴兵の準備を進めた。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

一般選抜入試(中期日程) 日本史(2月15日)

英語
日本史
世界史
政治・経済
数学(文系型)
数学(理系型)
物理
化学
生物
正解・正解例
国語

問10 下線部⑥に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- ① 大海人皇子は、東国の兵を動員した。
- ② 大海人皇子は、叔父の大友皇子と戦った。
- ③ 大友皇子は、吉野で決起した。
- ④ 大友皇子は、近江の朝廷を攻撃した。

問11 下線部①の人物に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- ① 諸国に『風土記』の作成を命じた。
- ② 真人を最上位とする八色の姓を定めた。
- ③ 富本銭と呼ばれる銭貨を鑄造した。
- ④ 「帝紀」「旧辞」を稗田阿礼によりならわせた。

問12 下線部①に関連する次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- X 藤原京は基盤の目のように道路が走り、中央部に宮が設けられた。
Y 遷都と同時に、持統天皇は大宝律令を施行した。
- ① X = 正 Y = 正 ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正 ④ X = 誤 Y = 誤

II 次の文章を読み、後の問い(問1～問12)に答えなさい。

江戸幕府は、長崎・対馬・薩摩・松前の「四つの窓口」を通して、異国・異民族との交流をもった。長崎には、オランダと中国の船の来航が認められていた。対馬は、朝鮮との外交で、重要な位置を占めた。薩摩は、琉球との交流における窓口であった。松前を窓口とする蝦夷地におけるアイヌとの交易は、17世紀後半から18世紀前半頃までに特定の和商人を介して実施されるようになった。

幕府は海外との自由な交流を制限したものの、近世の日本においては西洋の学術や知識を受け入れる余地もあった。17世紀末から18世紀の初めには西洋の知識を紹介する著作があらわれ、その後、将軍徳川吉宗が実学(実用の学問)奨励の政策をとったこともあり、洋学が発達する素地が整えられていったのである。洋学は、医学の分野で、いち早く取り入れられた。

さらに、ロシアの南下をきっかけとして、世界や日本の地理や地図を学び研究することが本格的にはじまった。幕府では、老中の が仙台藩の医師 の意見を取り入れ、 らを蝦夷地に派遣して、その開発やロシア人との交易の可能性を調査させた。その後、ロシア使節の来航があいつぎ、幕府は対応にせまられた。この間、ロシアに対する警戒心を強めていった幕府は、1798年に近藤重蔵らに、また1808年には関宮林蔵らに、それぞれ北方を探索させた。

問1 下線部②に関連する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- ① 出島のオランダ商館は、もともと平戸にあった。
- ② 幕府は、オランダ国王からもたらされるオランダ風説書によって海外の事情を知ることができた。
- ③ オランダ商館長は、1年ごとに江戸に参勤することを命じられ、妻子を江戸に住まわせることを強制された。
- ④ オランダ船は銀をもたらし、絹織物・毛織物・綿織物などの織物類を日本から得た。

問2 下線部③に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- X 豊臣氏の滅亡後、幕府は中国との正式な国交を回復した。
Y 海船互市新例(長崎新令・正徳新令)によって、中国船の貿易額はオランダ船とともに制限された。
- ① X = 正 Y = 正 ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正 ④ X = 誤 Y = 誤

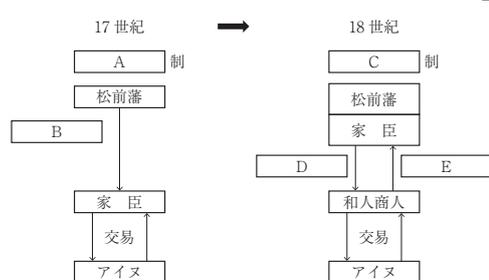
問3 下線部④に関して、江戸時代における朝鮮との関係についての記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- ① 宗氏と朝鮮との間で、己酉約条が結ばれた。
- ② 釜山に倭館が設置されていた。
- ③ 宗氏は、朝鮮との貿易利潤を、家臣に分与した。
- ④ 新天皇の即位ごとに、朝鮮から祝賀の使節が来日した。

問4 下線部⑤に関して、島津氏に征服された後の琉球についての記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号

- ① 琉球は、將軍の代がわりごとに慶賀使を江戸に送った。
- ② 幕府は、琉球王の代がわりごとに通信使を琉球に送った。
- ③ 琉球は、中国への朝貢貿易を中止した。
- ④ 幕府は、琉球藩を設置し尚氏を藩王とした。

問5 下線部⑥に関して、空欄 ～ にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。
解答番号



- ① A = 商場知行 B = 給与 C = 場所請負
D = 請負 E = 運上(金)
- ② A = 商場知行 B = 給与 C = 場所請負
D = 請負 E = 国役(金)
- ③ A = 地方知行 B = 給与 C = 場所請負
D = 貸付 E = 運上(金)
- ④ A = 地方知行 B = 給与 C = 商場知行
D = 貸付 E = 国役(金)
- ⑤ A = 場所請負 B = 請負 C = 商場知行
D = 給与 E = 運上(金)
- ⑥ A = 場所請負 B = 請負 C = 商場知行
D = 給与 E = 国役(金)

一般選抜入試(中期日程) 日本史(2月15日)

問6 下線部①に関して、西洋の知識を紹介した著作物と著者の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 『塵劫記』 - 吉田光由
- ② 『采覧異言』 - 新井白石
- ③ 『北越雪譜』 - 鈴木牧之
- ④ 『聖教要録』 - 山鹿素行
- ⑤ 『大和本草』 - 貝原益軒

問7 下線部②の人物に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① イタリア人宣教師の尋問内容から、西川如見に『華夷通商考』を書かせた。
- ② キリスト教関係をはじめとする漢訳洋書の輸入制限をゆるめた。
- ③ 天文方に蛮書和解御用(掛)を設け、高橋至時に洋書の翻訳にあたらせた。
- ④ 青木昆陽らにオランダ語を学ばせた。

問8 下線部③に関連する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 稲村三伯は、『西説内科撰要』をあらわし、西洋内科を紹介した。
- ② 大槻玄沢は、江戸で芝蘭堂という蘭学塾を開いて、門人を育てた。
- ③ 宇田川玄随は、西洋医学の解剖書を訳述して、『解体新书』を刊行した。
- ④ 杉田玄白らは、蘭日辞書である『ハルマ和解』を刊行した。

問12 下線部⑤に関して、1798(～99)年の近藤重蔵らによる探査地域と、1808(～09)年の間宮林蔵らによる探査地域の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号



- ① 近藤重蔵 - A 間宮林蔵 - B
- ② 近藤重蔵 - A 間宮林蔵 - D
- ③ 近藤重蔵 - B 間宮林蔵 - A
- ④ 近藤重蔵 - B 間宮林蔵 - C
- ⑤ 近藤重蔵 - C 間宮林蔵 - B
- ⑥ 近藤重蔵 - C 間宮林蔵 - D
- ⑦ 近藤重蔵 - D 間宮林蔵 - A
- ⑧ 近藤重蔵 - D 間宮林蔵 - C

問9 下線部①に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 幕府の命により平賀源内は、全国の沿岸を測量し、『大日本沿海輿地全図』を作成した。
- Y オランダ商館つき医官のシーボルトは、帰国の際、日本地図を持ち出そうとして、国外追放の処分を受けた。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

問10 空欄 ～ にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ア = 田沼意次 イ = 高橋景保 ウ = 野呂元文
- ② ア = 田沼意次 イ = 工藤平助 ウ = 最上徳内
- ③ ア = 田沼意次 イ = 高橋景保 ウ = 最上徳内
- ④ ア = 松平定信 イ = 工藤平助 ウ = 最上徳内
- ⑤ ア = 松平定信 イ = 高橋景保 ウ = 野呂元文
- ⑥ ア = 松平定信 イ = 工藤平助 ウ = 野呂元文

問11 下線部①に関して、以下の出来事(a～d)を、年代順に古いものから並べるとどうなりますか。適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- a ロシア使節レザノフが長崎に来航した。
 - b 西蝦夷地が幕府の直轄地とされた。
 - c ロシア使節ラクスマンが根室に来航した。
 - d 東蝦夷地が幕府の直轄地とされた。
- ① a → b → c → d
 - ② a → c → d → b
 - ③ a → d → c → b
 - ④ c → a → b → d
 - ⑤ c → b → a → d
 - ⑥ c → d → a → b

III 次の(1)・(2)の文章を読み、後の問い(問1～問16)に答えなさい。

(1) 日本は、1945年8月にポツダム宣言を受諾し、⑤連合国軍に占領されることになった。東京に連合国軍最高司令官総司令部(GHQ/SCAP)がおかれ、日本政府に通告・指令する間接統治方式がとられた。

初期の占領政策の基本方針は、日本の非軍事化と民主化であった。GHQは、⑥幣原喜重郎内閣に対して、いわゆる④五大改革指令を発した。また、⑤1946年1月からは、④各界指導者の公職追放が断行された。戦争犯罪に対する糾明もすすめられ、5月には④極東国際軍事裁判(東京裁判)がはじまった。非軍事化の一環として、軍需産業は禁止され、日本の産業設備が現物賠償として中国や東南アジアの戦争被害国へ供与されることになった。

GHQは財閥や寄生地主制が日本の軍国主義の温床となったと考えた。そして、三井・三菱・住友・①の4大財閥をはじめ15財閥の解体を求めた。さらに1947年には、私的独占とカルテル行為を禁止する独占禁止法と、各産業部門の巨大独占企業の分割をめざす①が制定された。また、日本政府が自主的にはじめていた⑤農地改革は、GHQによってさらに徹底された。

占領期には、⑤戦災による荒廃や価値観が断絶したことへの虚無感と解放感が同居する文学作品が多く登場した。また、①占領下の1950年には文化財保護法が制定された。

問1 下線部①に関連して、ポツダム宣言が出された時に名を連ねた連合国はどこですか。その組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① アメリカ・中国・ソ連
- ② アメリカ・中国・イギリス
- ③ アメリカ・イギリス・ソ連
- ④ アメリカ・イギリス・オランダ
- ⑤ アメリカ・オランダ・ソ連

一般選抜入試(中期日程) 日本史(2月15日)

英語

日本史

世界史

政治・経済

数学(文系型)

数学(理系型)

物理

化学

生物

正解・正解例

国語

問2 下線部⑥に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 中国東北部・南樺太・千島列島は、ソ連軍が占領した。
- ② 琉球諸島では、アメリカ軍が直接軍政を敷いた。
- ③ 台湾では、アメリカ軍が間接統治をおこなった。
- ④ 朝鮮半島北部はソ連軍が、南部はアメリカ軍が占領した。

問3 下線部③に関する記述として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 首相の幣原は、第2次近衛文麿内閣の外相であった。
- ② 東久邇宮稔彦王内閣の総辞職にともない組閣された。
- ③ この内閣で、日本国憲法が公布された。
- ④ 昭和電工事件をきっかけに総辞職した。

問4 下線部④に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 女性に参政権が与えられた。
- ② 労働組合の結成が奨励された。
- ③ 政治犯が釈放された。
- ④ 修身・日本史・地理の授業が停止された。

問5 下線部⑥に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 共産党の主要な幹部は対象となった。
- ② 翼賛選挙の推薦議員はすべて対象となった。
- ③ 政治家や官僚のほか、言論人にもおよんだ。
- ④ 追放者は20万人以上にのぼった。

問9 下線部①に関する代表的な文学者として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 司馬遼太郎
- ② 坂口安吾
- ③ 竹久夢二
- ④ 丸山真男
- ⑤ 手塚治虫

問10 下線部①に関して、文化財保護法制定のきっかけとなった、文化財の焼損がおきた寺院として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 法隆寺
- ② 東大寺
- ③ 円覚寺
- ④ 鹿苑寺
- ⑤ 延暦寺

(2) 1950年代後半から、全国的に大きな人口流動がおきた。日本経済は復興から経済成長へと舵を切り、1960年代には年平均10%をこえる経済成長率を達成した。

① 1960年に成立した第1次池田勇人内閣は、所得倍増をスローガンに、高度経済成長をさらに促進する経済政策を展開した。また、農業政策にも積極的に取り組んだため、1960年代には農業部門にさまざまな変化がおきた。

② また、1970年には日本万国博覧会が開催され、経済・文化面での日本の発展を世界に示す国家的イベントとなった。一方、公害が各地で深刻化し、高度経済成長のひずみも広がった。

問11 下線部①に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 農村での過疎化対策のため、ニュータウンが建設された。
Y 農村の新規の中学卒業生が、就職のため、集団で都市部へ向かった。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

問6 下線部①に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 28名がA級戦犯として起訴され、病死など3名を除く全員に有罪判決が下された。
Y 通常の戦争犯罪を問われた者は、B・C級戦犯として起訴され、極東国際軍事裁判所で審理を受けた。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

問7 空欄 ・ にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① ア = 日産 イ = 臨時資金調整法
- ② ア = 安田 イ = 臨時資金調整法
- ③ ア = 日産 イ = 重要産業統制法
- ④ ア = 安田 イ = 重要産業統制法
- ⑤ ア = 日産 イ = 過度経済力集中排除法
- ⑥ ア = 安田 イ = 過度経済力集中排除法

問8 下線部②に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- X 日本政府の第1次農地改革案は、寄生地主制度を縮小して温存するねらいがあった。
Y 第2次農地改革は、在村地主の小作地を平均1町歩(北海道は4町歩)に制限した。
- ① X = 正 Y = 正
 - ② X = 正 Y = 誤
 - ③ X = 誤 Y = 正
 - ④ X = 誤 Y = 誤

問12 下線部⑤に関して、1960年代の日本経済に関する事項として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 終身雇用・男女平等・労使協調を特徴とする日本の経営が確立した。
- ② アメリカにつぐ、資本主義世界第2位の国民総生産(GNP)を実現した。
- ③ 石炭から、安価な輸入石油へとエネルギーの転換が急速に進んだ。
- ④ 技術革新と活発な民間設備投資により、繊維製品を代表とする軽工業から、自動車などの重化学工業へと産業構造が転換した。

問13 下線部①の人物が首相をつとめていた時期におきた出来事として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 東京オリンピックの開催
- ② 日韓基本条約の調印
- ③ 経済協力開発機構(OECD)への加盟
- ④ L T貿易の開始

問14 下線部②に関する記述として、不適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 農業基本法が制定され、多額の補助金が農業構造改善事業に支出された。
- ② 化学肥料や農業機械の普及によって生産力が上昇した。
- ③ 食糧管理制度によって米価が引き上げられた。
- ④ 農家の大規模化、専門化が進んだ。

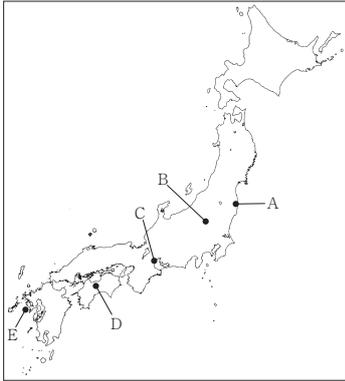
問15 下線部⑤がおこなわれた場所として、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号

- ① 東京都
- ② 北海道
- ③ 大阪府
- ④ 京都府
- ⑤ 広島県

問16 下線部◎に関して、四大公害訴訟で問題となった公害が起きた場所を示す地図上の記号(A～E)のうち、適切なものを次のなかから1つ選びなさい。

解答番号



- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

英語

日本史

世界史

政治・経済

数(文系型)
学

数(理系型)
学

物理

化学

生物

正解・正解例
講評

国語